



社協シンボルマーク
「社協」は社会福祉協議会の略称です

ふだんの くらしの しあわせ

2026.1.1

区社協だより

多摩

No.106



この広報紙は一部共同募金の
配分金で発行されています。

第18回 多摩区社会福祉大会開催!!

多摩区社会福祉大会は、社会福祉に関する啓発を広く行うとともに地域福祉に貢献された方に感謝を表することを目的として開催いたします。

第1部の記念式典では、地域福祉活動貢献者・多額寄付者への感謝状の贈呈を行い、第2部の記念映画上映では作家 佐藤愛子の大人気エッセイを映画化した「九十歳。何がめでたい」を上映いたします。

※車いすをご利用の方や、第1部式典にて手話通訳・要約筆記が必要な方は、2月6日(金)までに下記問合せ先へ事前にお申し込みください。

※第2部記念映画では、日本語字幕はございません。

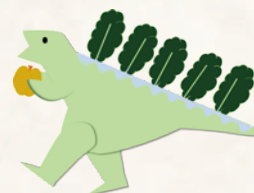
日時 令和8年3月6日(金) 13時30分～16時 (開場 13時) **入場無料**

場所 多摩市民館 2階 大ホール (多摩区役所総合庁舎内)

定員 900名 (当日先着順) ※第2部からの入場はできません

問合せ 川崎市多摩区社会福祉協議会

TEL 044-935-5500 FAX 044-911-8119



多摩区社協キャラクター ミサタマドン



国民的エッセイ誕生までの笑いと共感の 痛快エンターテインメント!!

これまで数々の文学賞を受賞してきた作家の佐藤愛子は、90歳を過ぎた現在は断筆宣言して人づきあいも減り、鬱々とした日々を過ごしていた。そんな彼女のもとに、中年の冴えない編集者・吉川がエッセイの執筆依頼を持ち込んでくる。生きづらい世の中への怒りを歯に衣着せぬ物言いであつたエッセイは思いがけず大反響を呼び、愛子の人生は90歳にして大きく変わり始める。

出演：草笛光子、唐沢寿明、木村多江、真矢ミキ

©2024映画「九十歳。何がめでたい」製作委員会

©佐藤愛子／小学館

多摩区福祉教育推進委員会 主催

10月22日
(水)福祉施設 ひばり保育園の
見学会を開催しました!

皆さんが暮らしているまちの施設はどんな場所なのか、何をしているのかを知っていただくため社会福祉法人宿河原会にご協力いただき、施設見学会を開催いたしました。

令和6年3月に新園舎が完成したひばり保育園の各階のフロアや災害に強い構造などを見学し、園長から保育園はどんなところか、入園している子どもたちの日常や地域との関わりについて説明していただきました。

参加者の声

- 園内を見せていただき、施設が大変充実していること、子どもの成長に対する先生たちの気遣いに大感動、感謝でした。
- 「遊び＝学び」であるというお話に共感しました。
- 地域とのつながり、相互理解の重要性について学ばせていただきました。



多摩区ボランティアセンター 主催

ボランティア養成講座を
開催いたしました

多摩区ボランティアセンターでは、ボランティア活動に興味・関心のある方に向けて、地域活動始めるきっかけとなるような講座を毎年企画し、開催をしています。

今回は、「ボランティア養成講座」として、講義と体験がセットになった講座を開催いたしました。講師には、特定非営利法人日本ボランティアコーディネーター協会運営委員の唐木理恵子氏にお越しいただき、ボランティアの特性や強み、弱みなど、これからボランティア活動を始めたいと考えている方に向けての講義をしていただきました。

ボランティア体験では、多摩区内で活動しているボランティア団体、施設にご協力いただき、受講者それぞれが興味のある活動先を選択し、実際に活動を行いました。

受講者の声

- ボランティアの概念が変わりました。
- ボランティアについて深く知らなかったが、今回の講義で、様々なことを知ることができ、興味が持てました。



講義の様子▶

募集

第11期

多摩区福祉教育推進委員

福祉教育推進委員会は、福祉教育についての調査研究や家庭、学校、地域が一体となって取り組む福祉教育の推進を行う委員会です。一緒に事業の企画・運営をしてみませんか?



第12期

多摩区ボランティアセンター運営委員

多摩区ボランティアセンターは、ボランティアについての広報啓発活動を目的としたイベントや講座を開催しています。町会や民生委員など、様々な団体から参加している委員の方と一緒に、多摩区のボランティア事業の企画・運営をしてみませんか?

福祉教育推進委員・多摩区ボランティアセンター運営委員

- ▶任期 2026年(令和8年)4月～2028年(令和10年)3月(2年間) ▶人数 若干名
- ▶応募資格
①区内在住で18歳以上の方(2026年4月1日現在)
②主に平日開催の運営委員会(年4回程度)と、各部会活動、各種事業に出席し、積極的に協力していただける方
- ▶申込方法
2026年(令和8年)2月27日(金)までに、福祉パルたまで配布している応募用紙に、必要事項を記入の上、来所または郵送、FAXでお申込みください。
- ▶選出方法 申し込み用紙を確認の上、選出いたします。





いこいの家からのお知らせ



「まちの保健室」 血管年齢、骨チェックなど健康や介護等相談を実施します！

- 1月23日(金) 午後1時30分～ 枳形いこいの家 (TEL 044-932-1127)
- 2月20日(金) 午後1時30分～ 中野島いこいの家 (TEL 044-900-4265)

★申し込み不要

【対象】 どなたでも参加可



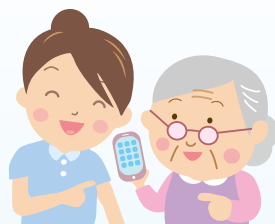
「スマホ相談会」

スマホのちょっとしたお困りごとの相談にのります。

- 1月21日(水) 午後1時30分～ 南菅いこいの家 (TEL 044-944-7790)
- 2月4日(水) 午後1時30分～ 錦ヶ丘いこいの家 (TEL 044-951-0535)
- 2月27日(金) 午後1時30分～ 菅いこいの家 (TEL 044-944-2940)

【申込方法】 各回前日までに、会場のいこいの家にて、来所または電話による申し込み。

【対象】 多摩区内お住いの60歳以上の方



「認知症サポーター養成講座」 認知症について学んでみませんか。

- 1月30日(金) 午前10時～
菅いこいの家 (TEL 044-944-2940)

【申込方法】

開催前日までに、菅いこいの家にて来所または電話による申し込み。

【対象】 どなたでも参加可



※すべて参加費無料

問い合わせ

多摩区社会福祉協議会
地域課
TEL 044-935-5500



令和8年度 ボランティア活動保険のご案内

令和8年度のボランティア活動保険の加入申し込みは、令和8年3月2日(月)から多摩区社会福祉協議会の窓口で受け付けます。

ボランティア活動保険は、日本国内でのボランティア活動中における「ケガ」や「損害賠償責任」の事故の備えとして、無償で活動するボランティアの方々のための補償制度です。

補償期間は、令和8年4月1日午前0時から令和9年3月31日午後12時までの1年間です。(中途加入の場合は、加入受付が完了した日の翌日午前0時から令和9年3月31日午後12時までとなります。)

ご不明な点などございましたら、下記問い合わせ先までご連絡ください。

補償プラン	基本プラン	天災・地震補償プラン
保険料	350円	500円

【問合せ】

多摩区社会福祉協議会 地域課 TEL 044-935-5500

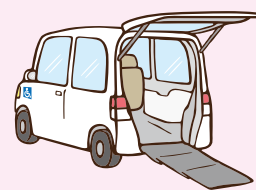
※令和8年度の「ボランティア行事保険」も、3月2日より、多摩区社協窓口にて受付いたします。

※多摩区社協の会員や登録されているボランティア、団体等が対象となります。

福祉車両 貸出し事業 の終了に ついて

多摩区社協では、障がいや身体機能の低下等で公共交通機関による移動が困難な方に対して、平成12年から20年間にわたり運転ボランティアによる移送サービス事業を実施し、令和2年からは利用者の方に運転者を確保していただく福祉車両貸出し事業に切り替え事業継続してまいりました。

近年、介護タクシー等が普及されてきたことから社協事業としての役目を終えたこと、また車両の老朽化及び車両維持にかかる予算の確保が困難な状況であることから、令和8年3月をもって事業を終了することとなりましたのでお知らせいたします。



第48回 多摩区民祭に参加しました



10月18日(土)、生田緑地で開催された「区民祭」に出展し、本会の事業に関する広報啓発と、赤い羽根共同募金活動を行いました。

啓発グッズとして、本会キャラクター「ミサタマドン」の刺繍をあしらったタオルハンカチを作成し、来場された皆さまに配布しました。

この刺繍は、多摩区にある社会福祉法人はぐるまの会の「アトリエ」で働くみなさんに制作していただきました。

はぐるまの会は、知的障がいのある方が働く、はぐるま共同作業所「みらぼ」を運営しており、障がいのある方々が仕事をする事で社会とかわり、生きがいと仲間をつくることを大切にしています。

作業所の中でも、最も歴史のある「アトリエ」では、1985年からふきんやバッグなどのミシンを使用した制作をしています。

2023年には共同募金の配分金の一部を活用し、新たな刺繍ミシンを導入され、そのミシンを活用して、今回のミサタマドン刺繍入りタオルを丁寧に作り上げていただきました。



赤い羽根共同募金の一部を財源に導入された刺繍ミシン



作業の様子。糸処理や封入作業などを手作業で行っています



作成いただき
ありがとうございました

完成～!



多摩区社協キャラクター
ミサタマドン

地域福祉活動へのご協力をお願い

～協賛会員を募集しています～

多摩区社会福祉協議会では、企業・法人の皆さまからの協賛会費を、地域福祉を支えるさまざまな活動の貴重な資金として活用しています。

「地域のために何かしたい」「社会貢献に取り組みたい」とお考えの企業、法人の皆さま、ぜひご協賛を通じて地域福祉活動にご参加ください。

協賛会員のご紹介

デュプロ株式会社
横浜支店

Duplo
from print to documents

のぞみ医療株式会社



- 年会費 3,000円以上
- 問合せ TEL 044-935-5500



寄付のお礼



～多摩区の地域福祉の推進にご協力いただき、誠にありがとうございます～

皆様からの寄付金品は、多摩区内の地域福祉への支援に活用させていただきます。

寄付者一覧【令和7年8月1日～令和7年10月31日】

● 寄付金 (計1件/100,000円) 匿名御希望者 様